

文楽

ユネスコ無形文化遺産
人形浄瑠璃

グランシップ 伝統芸能シリーズ

昼の部

「義経千本桜」

〜 椎の木の段〜すしやの段

夜の部

「義経千本桜」

〜 道行初音旅

「新版歌祭文」

〜 野崎村の段

移ろいゆく時代の中、
運命に翻弄された者たちの
百花繚乱の物語。



写真 青木信二

《全席指定》 1階席 3,600円 昼夜通し券 6,480円
こども・学生 1,000円 2階席 1,000円

※未就学児入場不可、こども・学生は28歳以下の学生
※2階席は舞台を上から見下ろすため、人形や舞台の一部が見えにくい場合があります。
※公演日1週間前に残席がある場合、定価より2割引になります(こども・学生、通し券を除く)
※「静岡県高校生アートラリー」ポイント対象事業
※グランシップ友の会会員特典対象事業(通し券、こども・学生券を除く)

チケット販売
お問い合わせ

グランシップチケットセンター TEL 054-289-9000 (10:00~18:30/休館日を除く)
グランシップホームページからは空席状況に応じてお好きな席を選んで購入できます。(昼夜通し券はTEL、窓口のみ)

グランシップ友の会先行販売: 12/16(日)~22(土)
一般発売: 12/23(日・祝)~
<http://www.granship.or.jp>

グランシップ 検索

2019年 3月 23日 土

昼の部 13:30開演 (16:15終演)
夜の部 18:00開演 (20:20終演)
※開場は開演の30分前

グランシップ 中ホール・大地
(JR東静岡駅南口隣接)

公演当日、
お着物でご来場の方に
先着でプレゼントをご用意!

ユネスコ無形文化遺産であり、日本が世界に誇る「人形浄瑠璃・文楽」。

太夫・三味線・人形遣いの三業が互いに息を合わせ三位一体で創り上げられる舞台は、世界のほかの人形劇とは全く異なる文楽ならではの特長です。

2018年度のグランシップ伝統芸能シリーズでは、「日本を知ろう」をテーマに、文楽に関連して様々な公演を実施してきました。

最後を締めくくると本公演は、本格的な文楽をたつぷりとお届け。

この1年間グランシップで開催された新作文楽「三谷文楽」其礼成心中「や」文楽わんだらんど」などで、楽しみながら文楽に触れてきた方は次のステップとして、そしてもちろん初めての方も、本格的な文楽を鑑賞してみませんか。

「夜」の部

義経千本桜

源義経によつて平家は滅亡。しかし、平重盛の嫡子維盛は生きていて高野山に上つたとの噂。都の近くに身を潜めていた維盛の妻若葉の内侍と若君を連れ、主馬小金吾武里が高野へと向かいますが、途中、吉野の下山村で親からも勘当された悪者がいかに権太に金をゆすり取られた上、追手にあひ討死。

実は、維盛は、かつて重盛に恩を受けた弥左衛門、つまり権太の父の店で、奉公人の弥助として匿われていました。事情を知らない妹お里は、父が熊野浦から連れて来た弥助に首つたけ、今夜の祝言が楽しみでなりません。けれど、内侍が宿を求めて訪れ、真実が明らかに。生連れ添つてもりていた夫を失ったお里の慟哭……

そこへ、弥助の正体を見抜いた源頼朝の家臣梶原景時が、妹の逃がした維盛夫婦を追い、戻つて来た権太が差し出したのは、縄をかけた内侍と若君。そして、維盛の首、手柄をほめ、梶原が去るや、怒つて権太を刺す父。が、内侍、若君と見たのは、権太の妻、首は、弥左衛門が偶然遺体を見つけ、維盛の身代わりにとひそかに

「昼」の部

義経千本桜

源義経によつて平家は滅亡。しかし、平重盛の嫡子維盛は生きていて高野山に上つたとの噂。都の近くに身を潜めていた維盛の妻若葉の内侍と若君を連れ、主馬小金吾武里が高野へと向かいますが、途中、吉野の下山村で親からも勘当された悪者がいかに権太に金をゆすり取られた上、追手にあひ討死。

実は、維盛は、かつて重盛に恩を受けた弥左衛門、つまり権太の父の店で、奉公人の弥助として匿われていました。事情を知らない妹お里は、父が熊野浦から連れて来た弥助に首つたけ、今夜の祝言が楽しみでなりません。けれど、内侍が宿を求めて訪れ、真実が明らかに。生連れ添つてもりていた夫を失ったお里の慟哭……

そこへ、弥助の正体を見抜いた源頼朝の家臣梶原景時が、妹の逃がした維盛夫婦を追い、戻つて来た権太が差し出したのは、縄をかけた内侍と若君。そして、維盛の首、手柄をほめ、梶原が去るや、怒つて権太を刺す父。が、内侍、若君と見たのは、権太の妻、首は、弥左衛門が偶然遺体を見つけ、維盛の身代わりにとひそかに

「夜」の部

義経千本桜

源義経によつて平家は滅亡。しかし、平重盛の嫡子維盛は生きていて高野山に上つたとの噂。都の近くに身を潜めていた維盛の妻若葉の内侍と若君を連れ、主馬小金吾武里が高野へと向かいますが、途中、吉野の下山村で親からも勘当された悪者がいかに権太に金をゆすり取られた上、追手にあひ討死。

実は、維盛は、かつて重盛に恩を受けた弥左衛門、つまり権太の父の店で、奉公人の弥助として匿われていました。事情を知らない妹お里は、父が熊野浦から連れて来た弥助に首つたけ、今夜の祝言が楽しみでなりません。けれど、内侍が宿を求めて訪れ、真実が明らかに。生連れ添つてもりていた夫を失ったお里の慟哭……

そこへ、弥助の正体を見抜いた源頼朝の家臣梶原景時が、妹の逃がした維盛夫婦を追い、戻つて来た権太が差し出したのは、縄をかけた内侍と若君。そして、維盛の首、手柄をほめ、梶原が去るや、怒つて権太を刺す父。が、内侍、若君と見たのは、権太の妻、首は、弥左衛門が偶然遺体を見つけ、維盛の身代わりにとひそかに

「昼」の部

義経千本桜

源義経によつて平家は滅亡。しかし、平重盛の嫡子維盛は生きていて高野山に上つたとの噂。都の近くに身を潜めていた維盛の妻若葉の内侍と若君を連れ、主馬小金吾武里が高野へと向かいますが、途中、吉野の下山村で親からも勘当された悪者がいかに権太に金をゆすり取られた上、追手にあひ討死。

実は、維盛は、かつて重盛に恩を受けた弥左衛門、つまり権太の父の店で、奉公人の弥助として匿われていました。事情を知らない妹お里は、父が熊野浦から連れて来た弥助に首つたけ、今夜の祝言が楽しみでなりません。けれど、内侍が宿を求めて訪れ、真実が明らかに。生連れ添つてもりていた夫を失ったお里の慟哭……

そこへ、弥助の正体を見抜いた源頼朝の家臣梶原景時が、妹の逃がした維盛夫婦を追い、戻つて来た権太が差し出したのは、縄をかけた内侍と若君。そして、維盛の首、手柄をほめ、梶原が去るや、怒つて権太を刺す父。が、内侍、若君と見たのは、権太の妻、首は、弥左衛門が偶然遺体を見つけ、維盛の身代わりにとひそかに

「夜」の部

義経千本桜

源義経によつて平家は滅亡。しかし、平重盛の嫡子維盛は生きていて高野山に上つたとの噂。都の近くに身を潜めていた維盛の妻若葉の内侍と若君を連れ、主馬小金吾武里が高野へと向かいますが、途中、吉野の下山村で親からも勘当された悪者がいかに権太に金をゆすり取られた上、追手にあひ討死。

実は、維盛は、かつて重盛に恩を受けた弥左衛門、つまり権太の父の店で、奉公人の弥助として匿われていました。事情を知らない妹お里は、父が熊野浦から連れて来た弥助に首つたけ、今夜の祝言が楽しみでなりません。けれど、内侍が宿を求めて訪れ、真実が明らかに。生連れ添つてもりていた夫を失ったお里の慟哭……

そこへ、弥助の正体を見抜いた源頼朝の家臣梶原景時が、妹の逃がした維盛夫婦を追い、戻つて来た権太が差し出したのは、縄をかけた内侍と若君。そして、維盛の首、手柄をほめ、梶原が去るや、怒つて権太を刺す父。が、内侍、若君と見たのは、権太の妻、首は、弥左衛門が偶然遺体を見つけ、維盛の身代わりにとひそかに

「昼」の部

義経千本桜

源義経によつて平家は滅亡。しかし、平重盛の嫡子維盛は生きていて高野山に上つたとの噂。都の近くに身を潜めていた維盛の妻若葉の内侍と若君を連れ、主馬小金吾武里が高野へと向かいますが、途中、吉野の下山村で親からも勘当された悪者がいかに権太に金をゆすり取られた上、追手にあひ討死。

実は、維盛は、かつて重盛に恩を受けた弥左衛門、つまり権太の父の店で、奉公人の弥助として匿われていました。事情を知らない妹お里は、父が熊野浦から連れて来た弥助に首つたけ、今夜の祝言が楽しみでなりません。けれど、内侍が宿を求めて訪れ、真実が明らかに。生連れ添つてもりていた夫を失ったお里の慟哭……

そこへ、弥助の正体を見抜いた源頼朝の家臣梶原景時が、妹の逃がした維盛夫婦を追い、戻つて来た権太が差し出したのは、縄をかけた内侍と若君。そして、維盛の首、手柄をほめ、梶原が去るや、怒つて権太を刺す父。が、内侍、若君と見たのは、権太の妻、首は、弥左衛門が偶然遺体を見つけ、維盛の身代わりにとひそかに

「夜」の部

義経千本桜

源義経によつて平家は滅亡。しかし、平重盛の嫡子維盛は生きていて高野山に上つたとの噂。都の近くに身を潜めていた維盛の妻若葉の内侍と若君を連れ、主馬小金吾武里が高野へと向かいますが、途中、吉野の下山村で親からも勘当された悪者がいかに権太に金をゆすり取られた上、追手にあひ討死。

実は、維盛は、かつて重盛に恩を受けた弥左衛門、つまり権太の父の店で、奉公人の弥助として匿われていました。事情を知らない妹お里は、父が熊野浦から連れて来た弥助に首つたけ、今夜の祝言が楽しみでなりません。けれど、内侍が宿を求めて訪れ、真実が明らかに。生連れ添つてもりていた夫を失ったお里の慟哭……

そこへ、弥助の正体を見抜いた源頼朝の家臣梶原景時が、妹の逃がした維盛夫婦を追い、戻つて来た権太が差し出したのは、縄をかけた内侍と若君。そして、維盛の首、手柄をほめ、梶原が去るや、怒つて権太を刺す父。が、内侍、若君と見たのは、権太の妻、首は、弥左衛門が偶然遺体を見つけ、維盛の身代わりにとひそかに

「昼」の部

義経千本桜

源義経によつて平家は滅亡。しかし、平重盛の嫡子維盛は生きていて高野山に上つたとの噂。都の近くに身を潜めていた維盛の妻若葉の内侍と若君を連れ、主馬小金吾武里が高野へと向かいますが、途中、吉野の下山村で親からも勘当された悪者がいかに権太に金をゆすり取られた上、追手にあひ討死。

実は、維盛は、かつて重盛に恩を受けた弥左衛門、つまり権太の父の店で、奉公人の弥助として匿われていました。事情を知らない妹お里は、父が熊野浦から連れて来た弥助に首つたけ、今夜の祝言が楽しみでなりません。けれど、内侍が宿を求めて訪れ、真実が明らかに。生連れ添つてもりていた夫を失ったお里の慟哭……

そこへ、弥助の正体を見抜いた源頼朝の家臣梶原景時が、妹の逃がした維盛夫婦を追い、戻つて来た権太が差し出したのは、縄をかけた内侍と若君。そして、維盛の首、手柄をほめ、梶原が去るや、怒つて権太を刺す父。が、内侍、若君と見たのは、権太の妻、首は、弥左衛門が偶然遺体を見つけ、維盛の身代わりにとひそかに



配役表

「夜」の部

義経千本桜

義経千本桜

義経千本桜

義経千本桜

義経千本桜

義経千本桜

義経千本桜

義経千本桜

義経千本桜

義経千本桜

義経千本桜

義経千本桜

義経千本桜

義経千本桜

義経千本桜

義経千本桜

義経千本桜

義経千本桜

義経千本桜

義経千本桜

義経千本桜

義経千本桜

義経千本桜

義経千本桜

義経千本桜

義経千本桜

義経千本桜

義経千本桜

義経千本桜

義経千本桜

義経千本桜

義経千本桜

義経千本桜

義経千本桜

義経千本桜

義経千本桜

義経千本桜

義経千本桜

義経千本桜

文楽限定グッズ

公演当日、会場内では文楽グッズを販売。人気の「文楽せんべい」をはじめ、オリジナルグッズをぜひお土産にどうぞ。

会場限定

2019年度「グランシップ伝統芸能シリーズ」

お得なセット券発売決定!

友の会先行販売: 4/7(日)~13(土)

一般発売: 4/14(日)~

※予定枚数になり次第終了。詳しくはHPをごらんください。

チケット購入者限定!

わかる! 文楽入門講座

本公演に出演している芸員による、太夫・三味線の解説や実演などを間近でごらんいただけます。

出演: 竹本織太夫 鶴澤清志郎

■2019年3月23日(土) 17:00~17:30

■6階交流ホール

「人形浄瑠璃 文楽」公演のチケットご購入者対象

無料・申込不要

直接会場へお越しください

人形浄瑠璃 文楽

事前レクチャー

山川静夫のここがみどころ ききどころ

~文楽人形遣いにせまる~

■2019年1月29日(火) 14:00~

■グランシップ6階交流ホール

■参加料: 一般1,000円

子ども・学生500円

※12/16(日)~チケット販売開始

静岡市出身で元NHKアナウンサーの山川静夫さんが、文楽のここ注目と面白というポイントをわかりやすく解説します。人形遣い・吉田一輔さんをゲストに迎え、文楽人形の仕組みや人形遣いの役割についてもご案内。

チケット販売

グランシップチケットセンター

TEL:054-289-9000(10:00~18:30/休館日を除く)

またはグランシップホームページから

交通アクセス

- ・JR東静岡駅南口隣接。
- ・静岡鉄道長沼駅下車徒歩10分。
- ・JR東海道新幹線(ひかり)で東京・名古屋から1時間。新大阪から2時間。JR静岡駅乗換。東静岡駅まで3分。
- ・車で、東名高速道路静岡ICから20分。新東名高速道路新静岡ICから15分。静岡バイパス千代田上土ICから10分。

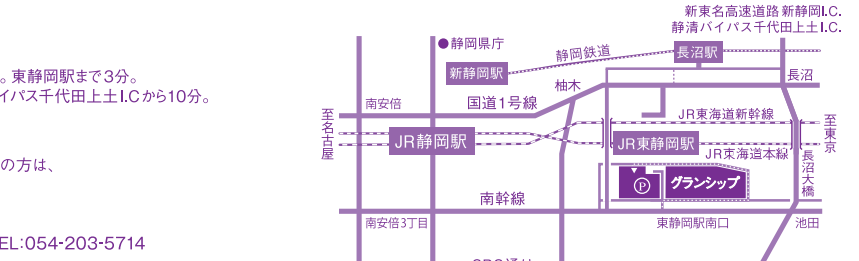
公演当日は混雑が予想されますので公共交通機関をご利用ください。

託児案内

ボランティアスタッフによる託児サービス(無料、2歳以上の未就学児に限る)をご希望の方は、公演1週間前までにご連絡ください。定員になり次第、締め切らせていただきます。

車椅子でご来場の方は、公演日前日までにご連絡ください。

【託児サービス及び車椅子での来場のお問い合わせ】(公財)静岡県文化財団 事業課 TEL:054-203-5714



GRANSHIP

〒422-8019 静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号

グランシップ指定管理者: 公益財団法人静岡県文化財団

http://www.granship.or.jp/

2018 静岡県文化プログラム

文楽祭